

伝国の杜サポーター通信

No.33(令和7年9月30日)

そうじてきまれるはんとうじてきょうないはんとうじてきまれるはん

日々のサポーター活動、本当にありがとうございます。残暑も和らぎ、幾分か過ごしやすい季節にな りました。最近の活動報告や伝国の杜の取り組み、今後の予定(裏面)などをお知らせします。 引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。



伝国の杜サポーター結成20周年!



今年は、伝国の杜サポーターの20周年となる節目の年です。長年にわたって、伝国の杜の 活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。これからも伝国の杜の活動を一緒に盛り上げていきたい と思っていますので、引き続き活動へのご協力をよろしくお願いいたします。

| 伝国の杜のホームページには、これまで発刊した「サポーター通信|| 全号が掲載されていますので、ぜひこ の機会にご覧になってはいかがでしょうか。また、博物館の一年間の活動を記録した『年報』にもサポーター 活動がまとまっています。サポーターの皆さんにとって、「こんなことがあったなあ…」と、活動を振り返る 機会になれば幸いです。下に、サポーター活動の簡単な略年表を作ってみました。徐々に活動の幅を広げて、 伝国の杜を盛り立ててくださった伝国の杜サポーターの歴史にぜひ触れてみてください。

<伝国の杜サポーター活動略年表 ~20年の歩み~>

2005年 伝国の杜サポーター結成!

インフォメーションで活動がスタートしました。

2007年 教育普及サポーターを新設

2014年 「伝国の杜サポーター通信」 発行開始 洛洛案内人を新設

2015年 東京国立博物館のボランティアデーに参加

2016年 図書整理サポーターを新設

2020年 新型コロナウィルスの感染拡大により、 9月以降の活動を全面中止

2021年 広報・教育普及・図書整理の活動を再開

2022年 インフォメーション・レセプショニストの活動再開

2023年 従来通りの活動を再開

2025年 伝国の杜サポーター結成20周年!

結成当初は20人。レセプショニスト・広報・



◀最初の研修視察は、 2009年に教育普及 サポーターが訪ねた 「こむこむ」(福島市)

◀学芸員による研修

経て、6月末からデ

ビューしました。



◀希望者を募り、研 修を経て、7月から 活動を始めました。 写真は、書籍を修繕 している様子。



▲洛洛案内人は、次年 度の再開に向けて勉強会 を開き、上杉本洛中洛外 図屏風の案内を何度もシ ミュレーションしました。

もっと知りたい! 「伝国の杜」の活動と取り組み

○よねざわ市民ギャラリー、座の文化伝承館での活動

今年4月にサポーターの皆さんへご協力を呼びかけていたよねざわ市民ギャラリー自主事業 [国画会 100回記念展] や、 座の文化伝承館展示事業「河童洞コレクションの世界 縁起物の張子たち」でのサポーター活動をご紹介!

よねざわ市民ギャラリー自主事業

[国展 100 回記念 五部門合同の企画事業 「作家の新たな出会い」」

山形・米沢の作家とゆかりの深い美術団体国画会の「国展」100回を記念し、 よねざわ市民ギャラリーを会場に国画会出品作家による5部門(絵画・彫刻・工芸・ 版画・写真) の合同展示を行いました。

その展覧会の関連イベントである「作家リレートーク」、「ワークショップ」で、 参加者の誘導・受付・資料配布など多岐にわたってご協力いただきました。皆さ んの活躍もあり、来場者から「楽しかった」、「また参加したい」などのお声も頂 戴しました。



作家リレートークでは、 影アナも行っていただきました。

展示担当者から

よねざわ市民ギャラリーでの初めての活動にも関わらず、サポーターの皆さんがてきぱき動いて下さったので ギャラリートーク、造形ワークショップともにスムーズに運営することができました! 本当にありがとうございました。

座の文化伝承館展示事業

「未沢市上杉博物館収蔵 河童洞コレクションの世界 縁起物の張子たち」





栗林一雪氏からの寄贈を受けて博物館に収蔵している河童洞コレクションの だるまや虎張子、犬張子といった縁起物の張子約 170 点を展示しました。

その展示作業に、サポーターの皆さんにも参加していただきました。また、 事前の勉強会では、河童洞コレクションや、張子の取り扱いについても学んで いただき、当日の活動に活かしていただきました。河童洞コレクションを美し く、楽しく展示・紹介いただけたので、来場者にも好評でした!

展示作業の様子

\アリガトッ/

展示担当者から

当日の展示作業、その後の広報のご協力など様々ご尽力くださり、ありがとうご ざいました!皆さんに美しく展示いただけたので、一雪さんも郷土玩具たちも 喜んでいるのではないかなと思っています。ありがとうございました!





伝国の杜サポーターに関する連絡・お問合せ先

電話:0238-26-8000 FAX:0238-26-2660 メール: supporter@denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp



2025/ 9/30 現在

- ① 活動される場合は、活動日時を電話・メール・来館などでお知らせください。
 - ※休館日でも事務室は稼動しています(年末・年始休館除く)
- ② 事前研修が必要な場合もあります。新たな分野で活動されたい場合はご相談ください。
- ③ 「洛洛案内人」はギャラリートーク、コレクショントークのある日を除き 全ての博物館開館日で活動可能です。 浴浴 マークがない日も活動できます。
- ④ 「図書」は通年活動可能です。 図書 マークがない日も活動できます。
- ⑤ 「インフォメーション」は主に土・日・祝日の活動です。

カレンダーの見方

活動予定日

活動予定分野

カレンダーが 水色の日 広報 … 事業の広報物発送など

··· 来館者案内

教育 … 体験学習室サポート/ ミュゼデュウだより発送など

レセプ … ホール事業のスタッフ

図書 … 図書整理・修繕、ポスター貼り替え

内覧会 … 展覧会内覧会

その他 … 花植え、全体会などその他の活動

※カレンダー内の黒字は伝国の杜の事業スケジュールです。 【略語の解説】CT … コレクショントーク、GT … ギャラリートーク、WS … ワークショップ

10月

特別展「上杉謙信の祈りと信仰」

前期:9月13日(土)~10月13日(月祝) 後期:10月18日(土)~11月16日(日)

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
28	29	30	01	02	03	04 教育 子・WS むかしむかしをきこう ①10:30~ ②13:30~・特別展GT14:00~・WS チルキュレ 10:00~
05 教育 ・吹奏楽の日コンサート 9:45~ ・上杉文華館CT 14:00~	06	07	08	09	10	11 教育 子 ・WS レジンでつくる 地球のペンダント13:30~
12 教育 3	13 教育 分 スポーツの日	14 図書	15	16	17	18 教育 5字 ・特別展GT14:00~
19 教育 3	20	21	22 休館日	23 教育 PS整備日 ・ブレイショップ触会14:00~	24	25 教育 5分 ・特別展講演会14:00~
26 教育	27	28 図書	29 広報 ・ブルーノ・ムナーリ展 発送作業	30 広報 ・ブルーノ・ムナーリ展 発送作業	31	01

11月 特別展「上杉謙信の祈りと信仰」

後期:11月18日(日)まで

会期:11月29日(土)~2026年1月25日(日)

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
26	27	28	29	30	31	01 教育
02 教育 3	○3 教育 文化の日 ・WS バックヤードツアー 13:30~ ・WSチルキュレ 13:30~	04	05	06	07	08 教育 分 ·特別展GT14:00∼
● 教育 多 	10	11 図書	12	13	14	15 教育 分 レセブ ・メガトーンアンサンブル コンサート 18:30~
16 教育 3	17	18	19	20	21	22 教育 分
23 数	24 教育 3字	25 図書	26 休館日	27 教育 PS整備日 ・ブレイショップ機会14:00~	28 内臓会 ・ブルーノ・ムナーリ展 内覧会 14:00~/16:00~	29 教育 子 ・ブルーノ・ムナーリ展 GT 10:00~

12月 企画展「ブルーノ・ムナーリ展」

会期:11月29日(土)~2026年1月25日(日)

	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1	30	01	02 その他	03	04	05	06 教育
		休館日	・置賜の庭閉園作業 10:00~(予定)				
	07 教育	08	09 図書	10	11	12	13 教育 レセブ
	· 上杉文華館CT 14:00~	休館日					・WSサラダン (ラでエン (シグ) 10:00~/13:30~ ・KENSYO de JAZZ 18:30~
Ī	14 教育	15	16	17	18	19	20 教育
		休館日				・WS ナイトツアー ムナーリとあそぼう 13:30~	・WS チルキュレ 10:00~
Ī	21 教育	22	23 図書	24	25 教育	26	27
		休館日			PS整備日 ・プレイショップ触会14:00~		年末年始休館
	28	29	30	31	01	02	03
	年末年始休館	年末年始休館	年末年始休館	年末年始休館			